

**FOODEX JAPAN 2021「香川の希少糖」ブース
出展に係るブースの設営・装飾等業務仕様書**

1 業務名

FOODEX JAPAN 2021「香川の希少糖」ブース出展に係るブースの設営・装飾等業務

2 業務の目的

一般社団法人日本能率協会が主催する「FOODEX JAPAN 2021」に「香川の希少糖」ブース（以下「ブース」という。）を出展するに当たり、ブースの設営・装飾・撤去等を行い、ブースの円滑な運営と来場者の増加を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和3年3月19日（金）まで

4 出展概要

展 示 会 名	FOODEX JAPAN 2021 第46回国際食品・飲料展
会 期	令和3年3月9日(火)～12日(金) 10時～17時（最終日は16時30分まで）
開 催 場 所	幕張メッセ（千葉県千葉市）
出 展 主 旨	「香川の希少糖」ブースの出展により、香川県（以下「県」という。）が世界に誇る資源である「希少糖」の認知度向上及び普及並びに希少糖を利用した商品の販路拡大に取り組む。
ブ ー ス 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出展者エリア（出展者スペース＋希少糖紹介スペース） ・ 出展商品展示エリア ・ バックヤード
出 展 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 希少糖を使った食品・飲料 （希少糖含有シロップ、菓子、佃煮、調味料等）
出 展 規 模	12小間（16.2m×5.4m＝87.48㎡）
県 ブ ー ス 配 置	全国食品博ゾーン（詳細は12月上旬に決定予定）
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.jma.or.jp/foodex/ （必ず事前に確認しておくこと。）

5 業務内容

業 務 内 容	<p>ブースの設営・装飾・撤去その他関連業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブースのデザイン、設計、施工、設営、装飾、撤去等 ・ 開催期間中のブースの保守管理（不具合への対応等） ・ FOODEX JAPAN 事務局との連絡・調整等（出展全般） ・ ブースに出展する企業への説明、連絡・調整等 ・ 来場者向けブースチラシ（出展者・出展商品紹介等）の作成 ・ 開催期間中常駐する通訳の手配、その他関連業務
ス ケ ジ ュ ー ル	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケジュールの詳細及び施工に係る進捗管理は、別途打ち合せを行った上で決定するが、3月8日(月)正午にブースの引渡しが可能となるよう、施工を完了しておくこと。 ・ 施工及び撤去はFOODEX JAPAN 事務局（以下「事務局」という。）が定めるスケジュールを遵守すること。

費 用	<ul style="list-style-type: none"> ・見積限度額 3,200,000 円（消費税及び地方消費税を含む。） 出展者エリア（出展者スペース＋希少糖紹介スペース）、出展商品展示エリア、バックヤード、共通備品
--------	---

6 「香川の希少糖」ブースについて

(1) 全般

- ① 小間数：12 小間（縦 16.2m×横 5.4m＝87.48 m²）
- ② 構成：
 - ア) 出展者エリア（出展者スペース＋希少糖紹介スペース）
 - イ) 出展商品展示エリア（全出展者で共用する）
 - ウ) バックヤード（全出展者で共用する）
- ③ 出展者数：7 者

(2) 配置・形状

- ① 展示会場全体の動線を考慮して、ブースに来場者を引き込み、かつ、出展者が商談しやすい配置・形状とすること。
 また、ブースに訪れる来場者の動線が円滑で、効率的に見学でき、できるだけ来場者の各出展者ブースへの誘導に差がでない配置・形状とすること。
 なお、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、出展者の間隔を広くとること。
- ② 提案するブースの配置及び形状は、4面解放を前提とすること。※

- ※1 ブースのイメージが把握できる外観図（立面）及び平面図を作成すること。
- ※2 委託するブースの配置・形状は、12月上旬に事務局が発表する展示会場での配置決定により、別途、修正又は調整が生じる場合がある。
- ※3 ブース内に設ける備品は、別表の備品リストの内容を参考とすること。
- ※4 「希少糖紹介スペース」及び「出展商品展示エリア」は広報的なゾーンとなるため、ブースの正面又は動線上入口となる箇所に設けるなど、効果的な配置とすること。
- ※5 照明、展示台、パネル等掲示スペース（背面）、コンセント等を備えた出展者小間を確保するとともに、以下に注意すること。
 - ・出展者小間は各出展者に均等に配分すること。
 - ・出展者名が明確になるよう、統一デザインの社名板を各出展者小間に設置すること。
 - ・蛍光灯やスポットライト等を活用し明るい出展者小間とすること。
 - ・出展者が自社小間に容易に出入りできるレイアウトとすること。
 - ・展示台の下に荷物等を保管できるストックスペースを設けること。
- ※6 ブース内に各出展者が共同で使用するバックヤードを組み入れ、調理場を確保するとともに、冷凍冷蔵庫・作業台・給排水設備を備えた2槽シンク等関連備品類の設置と棚等を備えた保管スペースを確保すること（出展者が展示用に独自に使用する備品類は除く。）。

- ③ 出展スペースを最大限活用すること。

(3) 基礎工事及び電気関係

- ① 床面にパンチカーペットを敷設すること。
- ② その他、造作工事を行うに当たり、必要な基礎工事を行うこと。
- ③ 必要な電気容量に応じたブース内電気工事を行うこと。また、電気容量が変更になった際は変更内容に対応すること。
- ④ スポットライト等の照明を効果的に配置すること。
- ⑤ コンセントは必要な場所に適切に配置すること。
- ⑥ その他、配置する電気機器に応じた適切な電気関係の処理を行うこと。

(4) その他造作・装飾

- ① 高さ・奥行き等の空間を有効に活用し、来場者の視線を引きつけるような目立つ装飾・デザイン・設計とすること。また、来場者のブース滞在時間が長くなるようなデザインとなるよう工夫すること。
- ② 「香川の希少糖」のブースであることをPRするため、「希少糖」及び「香川県」のロゴマーク・カラー（別紙1）を活用するとともに、「希少糖」、「香川県」の表記を併用するなど、来場者の目に留まるサインタワーを上部に設置すること。また、遠くから視認できるものとする。また、遠くから視認できるものとする。また、遠くから視認できるものとする。
装飾物の設置に当たっては、事務局が定める高さ制限を守ること。
- ③ ブース装飾に用いる展示用合板、カーペット、カーテン等布類、人工芝、シート類は防災性能を有し、防災ラベルが貼付されたものを使用すること。
- ④ バックヤードは外部から見えないようにし、鍵がかけられるようにすること。
- ⑤ 来場者に危険が及ぶおそれのある装飾や展示会場の装飾規約に違反するものは設置しないこと。
- ⑥ 希少糖のロゴマーク・カラー（ピンク色）やポスターデザインの画像（別紙1）を活用し、来場者に希少糖を印象付けるとともに、その魅力を効果的にアピールできるものとする。また、来場者に「香川県＝希少糖」がイメージされるデザインとすること。
- ⑦ 「希少糖紹介スペース」では、展示台・配布物を置くカタログスタンドに加え、県が用意する希少糖PR動画（2種類）を連続的に上映できる設備（モニター、音響設備含む）を設けること。

(5) 費用負担

- ① ブースの共用部分の水道光熱費は受託者の負担とする。
- ② 出展者が別表の備品以外で独自に什器等の追加を希望する場合は、出展者の費用負担により設置し、追加什器等に係る水道光熱費は出展者から直接支払いを受けること。
- ③ 会期中（ブースの設営及び撤去時含む。）の小間内清掃及びゴミ（カン・ビン等不燃物含む。）の処分を毎日行うこと。ブース内ゴミ処理代及び搬出入等を含む経費の支払いは受託者の負担とする。

(6) 通訳の配置

会期中、海外バイヤーとの商談が可能な通訳（英語）を2名ブース内に配置すること。配置する通訳は、食品商談の通訳経験の実績があるなど、商談業務に支障がない能力を有するものであること。

(7) 来場者向けブースチラシの作成

① チラシは、日本工業規格A4仕上がり巻き三つ折りとし、コート紙による両面フルカラー印刷とする。

構成は、表紙、出展者・出展商品紹介、希少糖の説明とし、それぞれ英語表記も記載する。

出展者・出展商品紹介は、FOODEX JAPAN 2018「香川の希少糖（香川県）／かがわ産業支援財団」ブースチラシ（別紙2）を参考にし、希少糖の説明は希少糖説明チラシ（別紙3）を参考にすること。ただし、記載する項目等の詳細は県と協議の上、決定すること。

② チラシの作成部数は5,000部とし、令和3年3月8日（月）にブースへ納品すること。

7 関係者との連絡調整について

(1) 出展準備の連絡調整

事務局・出展者等との連絡調整（ブースの出展に必要な事務局等への提出書類の作成・提出、出展者からの出展に係る相談対応・装飾や備品に関する説明等）を行うこと。なお、県が行う出展者向け説明会（令和2年12月中旬予定、香川県庁）で使用する装飾等に係る資料を作成するとともに、当説明会に同席すること。

(2) 出展時の連絡調整

会場内に要員を配置し、ブースの設営・撤去及び会期中の運営（電気関係、運営管理に係る問い合わせ等）に対応すること。

8 委託業務実施報告書の作成

委託業務終了後、成果報告書（紙媒体）を速やかに作成し、県に提出すること。

9 その他

- ・ 関係法規、展示会場及び事務局が発行する「出展の手引」を熟知し、ブースの円滑かつ安全な設営・管理を行い、県及び出展者に対し適切な助言をすること。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の業種別感染拡大予防ガイドラインや、展示会場及び事務局が策定した適切な感染防止対策に基づき、感染防止対策の徹底を図ること。
- ・ ブースの運営に係る事務局及び警察・消防・保健所等の関係機関との折衝、各種手続等の支援を行うこと。
- ・ ブースの設営・撤去に伴い生じた廃棄物は、責任をもって処分すること。
- ・ 本委託業務における全ての成果物にかかる著作権は、県に帰属するものとする。
- ・ 天災地変又は新型コロナウイルス感染症の感染拡大その他予期せぬ事由により、当該展示会が中止された場合若しくは県が出展を中止又は出展規模を縮小する場合は、受託者と協議の上、中止又は縮小の決定時点における事業の進捗状況に応じ、委託料を変更するものとする。
- ・ 本仕様書に記載のない事項については、県と受託者で協議の上、決定する。

<別表：備品リスト>

出展者エリア

(1) 出展者スペース（県内希少糖関連企業：7者） ※出展者小間ごとに備えること

- ・照明 (内容及び数量は、ブースデザインにあわせて設定)
- ・社名板 各1枚 (社名のフォントは統一、出展商品の写真を入れてもよい。)
- ・展示台 各1台 (幅140cm×奥行60cm×高さ70cm程度を目安に、レイアウトに応じ調整)
- ・背面ポスター 各1枚 (ブース全体で統一感のあるデザインとすること、出展商品の写真を入れてもよい)
- ・イス 各1脚
- ・貴名受け 各1個
- ・手指用アルコール消毒液 各1個 (開催期間中、補充を行うこと。)
- ・アクリル板やクリアフィルムなど (対面時の飛沫防止用として、適宜設置)

以下は、出展者の要否に応じ、設置すること

- ・展示用ひな壇
- ・ごみ箱
- ・コンセント

(2) 希少糖紹介スペース

- ・照明 (内容及び数量は、ブースデザインにあわせて設定)
- ・看板 1枚 (名称は「香川の希少糖」と「Rare Sugar of KAGAWA」を組み合せ、フォントは(1)の社名板と異なる仕様でも可)
- ・展示台 1台 (幅60cm×奥行60cm×高さ80cm程度)
- ・背面ポスター 1枚 (ポスターデザインの画像(別紙1))
- ・カタログスタンド 1台 (A4版収納用、様式・サイズは任意)
- ・モニター (55インチ以上、音響設備を含む) 1セット
※ 希少糖PR動画上映用とし、動画2種類(県が用意)を連続再生できるようにすること。
- ・手指用アルコール消毒液 1個 (開催期間中、補充を行うこと。)
- ・アクリル板やクリアフィルムなど (対面時の飛沫防止用として、適宜設置)

出展商品展示エリア

- ・照明 (内容及び数量は、ブースデザインにあわせて設定)
- ・展示棚 (様式・サイズは任意)

バックヤード：出展企業数の規模に応じた面積

- ・コンセント (共用設備に対応した数)
- ・共用冷蔵庫 1台 (1000L程度)
- ・共用冷凍庫 1台 (500L程度) } ※一体型の冷凍冷蔵庫の使用も可
出展内容に応じて容量は調整する
- ・給排水設備 (2槽シンク、手洗い専用シンク1台)
- ・テーブル 3台 (180cm×60cm程度)
- ・イス 6脚
- ・蓋付ごみ箱 3個 (大サイズ)
- ・キャビネット2台 (共用設備に対応したサイズ)
- ・荷物棚 2台
- ・台車 2台 (撤去時の荷物運搬用)
- ・手指用アルコール 2個
- ・テーブル・シンク等消毒用アルコール 1個 } ※開催期間中、補充を行うこと。
- ・非接触型体温計 2台